#### 様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	東関東自動車道水戸線(潮来~鉾田)
事業主体	国土交通省関東地方整備局

#### ●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指標	指標チェックの根拠	
事業の効率性		■ 便益が費用を上回っている	費用便益比(B/C) = 1. 5(経済的純現在価値(B-C) = 312億円、経済的内部収益率(EIRR) = 6.3%)	
前提条件		■ 整備計画策定済み	整備計画策定済:平成21年5月	
	事業実施環境	■ 円滑な事業執行の環境が整っている	都市計画決定済:平成20年10月	

#### ●事業の効果や必要性を評価するための指標

政	<b>文策目標</b>	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力	円滑なモビリ ティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間等	渋滞損失時間(現況):89万人時/年 渋滞損失削減時間:9.6万人時/年(89万人時/年→79.4万人時/年) 渋滞損失削減減率:10%削減	
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
			既存バス経路: 鉾田市から佐原香取 I Cまで一般道を利用して東京へ 新規バス路線: 鉾田市から高速自動車国道で東京へ 180分⇒110分(70分短縮)	
□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる		
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	国際拠点である成田空港・茨城空港へのアクセス向上	
	物流効率化の支 援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	鹿島港への3時間到達圏域が1.5倍に拡大	
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	セリ、ミズナ、はまぐり 鉾田市⇒東京都中央卸売市場、124分⇒106分 (18分短縮)	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 三大都市圏の環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha 以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自専道 (A'路線) としての位置づけ有り	
		□ 地域高規格道路の位置づけあり	
		■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	水戸市(地方生活圏中心都市)~鹿島市(地方生活圏中心都市)
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	水戸市(地方生活圏中心都市)~鹿島市(地方生活圏中心都市)
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		□ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の 形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		□ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
		□ 特別立法に基づく事業である	
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業 である	
2. 暮らし	歩行者・自転車 のための生活空 間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該 当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安 全性の向上が期待できる	
		□ 交通パリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通パリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにパリアフリー化される	
	無電柱化による 美しい町並みの 形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		□ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心でき るくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	国立病院機構水戸医療センターに30分以内で到達できる人口が約4万人増加

	安全な生活環境 の確保	□ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交 □ 通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量 500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置 口 づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	常磐自動車道、国道 5 1 号(潮来~鉾田) →東関東自動車道水戸線
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する (A'路線としての位置づけがある場合)	
		$\ \square \ $ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境 :	地球環境の保全	O 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	
	生活環境の改 善・保全	● 現道等における自動車からのNOX排出削減率	排出削減率:6.2%削減
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	排出削減率:6.3%削減
		$\hfill\Box$ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	
	他のプロジェクトと の関係	□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

# 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・そ の他の別
東関東自動車道 水戸線	東関東自動車道水戸線 (潮来~鉾田)	L=31km	高規格(直轄高速)	その他

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
13, 500~13, 900	2	関東地方整備局

## ① 費 用

	事 業 費	維持管理費	合 計	
基 準 年	平成21年度			
単純合計	685億円	165億円	850億円	
基準年における 現在価値(C)	530億円	48億円	578億円	

## ② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成21年度			
供 用 年	平成32年度			
単年便益 (初年便益)	56億円	1.9億円	6.3億円	64億円
基準年における 現在価値(B)	780億円	25億円	85億円	890億円

## ③ 結 果

費用便益比(B/C)	1.5	
経済的純現在価値(B-C)	312億円	
経済的内部収益率(EIRR)	6. 3%	

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

## ④ 感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	13, 500~13, 900	±10%	1.4~1.7
事業費	685億円	±10%	1.4~1.7
事業期間	11年	± 2 年	1.4~1.7

### 事業名:東関東自動車道水戸線(潮来~鉾田)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
· · · — · ·		[台/日]	0	13, 600	
	①新設・改築道路 :31.0km 走行時間 <sup>※2</sup> 走行時間費用		[分]	0	27
			[億円/年]	0.00	55. 10
		交通量	[台/日]	13, 700	12, 700
	国道51号 : 19.1km	走行時間	[分]	26	26
		走行時間費用	[億円/年]	67. 00	60. 80
	(県)繁	交通量	[台/日]	4, 500	3, 600
	トラファ 昌潮来線 : 15.1km	走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	15. 80	12. 60
	(主)茨城 鹿島線 : 17.2km	交通量	[台/日]	4, 300	3, 600
②主な周 辺道路 <sup>※4</sup>		走行時間	[分]	26	24
		走行時間費用	[億円/年]	20. 40	16. 60
	(県)大	交通量	[台/日]	2, 600	1, 900
	で 賀延方線 : 6.6km	走行時間	[分]	8	8
	: O. OKIII	走行時間費用	[億円/年]	4. 10	3. 00
	(県)島	交通量	[台/日]	4, 000	3, 500
	並鉾田線	走行時間	[分]	22	22
	: 16.3km	走行時間費用	[億円/年]	17. 10	14. 30
	.道路合計 80.1km	走行時間費用	[億円/年]	19, 189. 15	19, 095. 69

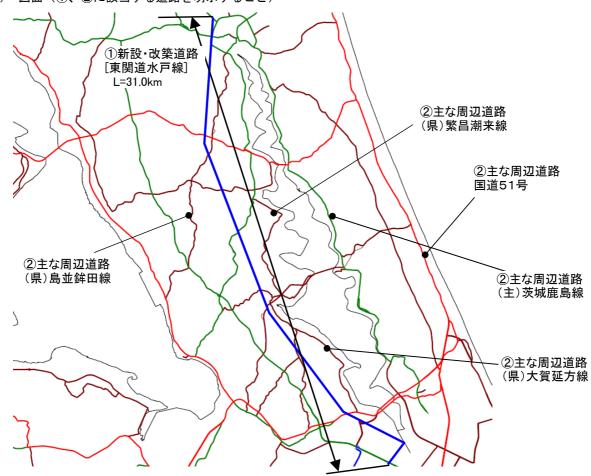
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計:10185.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	19, 313. 55	19, 258. 09	55. 46

※1: 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。※3: 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。※4: 当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

### 事業名:東関東自動車道水戸線(潮来~鉾田)

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



# 費用便益分析の条件

事業名:東関東自動車道水戸線(潮来~鉾田)

\_	,	項目	チェック欄		
			ノエフフ州制		
	算出マニュアル	費用便益分析マニュアル			
	昇山マーエノル	(平成20年11月 国土交通省 道路局 都市·地域整備局)			
		その他	□ 50左即		
分析の基本的事項		分析対象期間	50年間		
7	が们の基本的事項	社会的割引率	4%		
		基準年次	平成21年		
	交通流の	1時点のみ推計	<b>■</b> (H42)		
	推計時点	複数時点での推計			
		整備の有無それぞれで交通流を推計			
	推計の状況	整備の有無のいずれかのみ推計	□有  □無		
	1E 61 65 (DC 7)	いずれかのみ いずれかのみの推計とした理由を記載 の推計の場合			
		道路交通センサスをベースとした自動車OD表			
	1#=1.1= m1.1	(三段階推定法)	(H17センサス)		
	推計に用いた OD表	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表			
	のし扱	(四段階推定法)			
		その他( )			
交		無			
通	開発交通量の	有			
流		考慮した開発交通量(トリップ数)	( )台トリップ/日		
推	考慮	有の場合のみ考慮した理由を記載			
計					
		QーV式を用いた配分			
		転換率式を用いた配分			
		QーV式と転換率式の併用による配分			
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)			
	피사숙동티스	簡易手法			
	配分交通量の 推計手法	小規模事業である			
	推引于法	探択理由   山間部海岸部で併行道路が少ない			
		その他( )			
		簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
		その他( )			
		各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け	_		
		して設定			
	速度設定の 考え方	採用理由を記載交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益等をの生ずる「加重平均速度」を用いた			
	37273	最終配分の速度			
		採用理由を記載			
		その他( )			

			項目	チェック欄			
		考慮しない					
		考慮する					
	4 n + 17 o		面的に考慮				
	休日交通の 影響		対象路線のみ考慮				
	<del>彩音</del>	考慮する 場合のみ	採用した休日係数	( ) %			
		-列口 0707	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考える	方を記載			
		考慮しない					
		考慮する					
	似中体にして		採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	()日			
	災害等による 通行止めの		採用した通行止め日数の考え方を記載				
	影響	考慮する					
		場合のみ	とり止め交通の考慮する				
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合	はその考え方を記載			
				T			
		考慮しない					
		考慮する					
(契) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2			採用した冬期日数(年あたり) 採用した冬期日数の考え方を記載	()日			
	冬期交通の		採用した冬期日数の考え方を記載				
便	影響	考慮する 場合のみ					
		場合のの	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載				
質			改足の考え力を記載				
定	÷'3'*#=1.0		   				
	交通流推計の 時点以外の	プロック別・耳	種別走行台キロの伸び率による設定				
	(明点の外の) 便益の算定	ての他(	)				
		* 費用便益分類					
	車種別時間	独自に設定し					
	価値原単位	341-12/20					
		費用便益分析					
	車種別走行	独自に設定し					
	経費原単位						
	交通事故減少	中央分離帯の					
	便益算定	中央分離帯の					
	走行時間短縮·走	考慮しない					
	行経費減少•交通	考慮する					
	事故減少以外の便						
	益						
	その他						

# 事業名: 東関東自動車道水戸線(潮来~鉾田)

(4)

		項目	チェック欄
		詳細事業計画による値を採用	
	事業費	標準投資パターンを採用	
費		その他( )	
用	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
の	<b>社付旨</b> 垤其	関東内陸ブロックにおける既存路線の実績を参考に設定	
算	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	
定	その他		
4.	その他		
<b>.</b>			
	•	<u> </u>	

#### 費用の現在価値算定表

箇所名:東関東自動車道水戸線(潮来~鉾田)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む) 単価(億円) 延長(km) 単純価値(億円)

固所名:果窝果日期里1	ュハア 砂	(別木~丼	ш)	単価(億円) 0.112	延長(km) 単純価値(億円) 30.85 3.4552			
		割戻率	事業費		維持管理			
年次	年度	可大十	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値		
-11年目	H 21	1.0000	0.95	0.95	1-4-0 Jan 12	30 III III III		
<u> </u>	H 22	0.9615	6.63	6.37				
	H 23	0.9246	15.16	14.02				
-8年目	H 24	0.8890	69.37	61.67				
—————————————————————————————————————	H 25	0.8548	90.45	77.32				
一6年目	H 26	0.8219	119.03	97.83				
一5年目	H 27	0.7903	116.30	91.91				
-4年目	H 28	0.7599	109.18	82.96				
一3年目	H 29	0.7307	84.46	61.71				
-2年目	H 30	0.7026	58.08	40.80				
-1年目	H 31	0.6756	15.39	10.40				
供用開始年次	H 32	0.6496			3.29	2.14		
1年目	H 33	0.6246			3.29	2.06		
2年目	H 34	0.6006			3.29	1.98		
3年目	H 35	0.5775			3.29	1.90		
4年目	H 36	0.5553			3.29	1.83		
5年目	H 37	0.5339			3.29	1.76		
6年目	H 38	0.5134			3.29	1.69		
7年目	H 39	0.4936			3.29	1.62		
8年目	H 40	0.4746			3.29	1.56		
9年目	H 41	0.4564			3.29	1.50		
10年目	H 42	0.4388			3.29	1.44		
11年目	H 43	0.4220			3.29	1.39		
12年目	H 44	0.4057			3.29	1.34		
13年目	H 45	0.3901			3.29	1.28		
14年目	H 46	0.3751			3.29	1.23		
15年目	H 47	0.3607			3.29	1.19		
16年目	H 48	0.3468			3.29	1.14		
17年目	H 49	0.3335			3.29	1.10		
18年目	H 50	0.3207			3.29	1.06		
19年目	H 51	0.3083			3.29	1.01		
20年目	H 52	0.2965			3.29	0.98		
21年目	H 53	0.2851			3.29	0.94		
22年目	H 54	0.2741			3.29	0.90		
23年目	H 55	0.2636			3.29	0.87		
24年目	H 56	0.2534			3.29	0.83		
25年目	H 57	0.2437			3.29	0.80		
26年目 27年目	H 58	0.2343			3.29	0.77		
	H 59	0.2253			3.29	0.74		
28年目 29年目	H 60 H 61	0.2166 0.2083			3.29 3.29	0.71		
						0.69		
30年目	H 62	0.2003			3.29	0.66		
31年日 32年目	H 63	0.1926			3.29	0.63		
33年日	H 64 H 65	0.1852 0.1780			3.29 3.29	0.61 0.59		
34年目	H 66	0.1780			3.29	0.59		
35年目	H 67	0.1712			3.29	0.56		
36年目	H 68	0.1583			3.29	0.54		
37年目	H 69	0.1522			3.29	0.50		
38年目	H 70	0.1322			3.29	0.30		
39年目	H 71	0.1407			3.29	0.46		
40年目	H 72	0.1407			3.29	0.45		
41年目	H 73	0.1301			3.29	0.43		
42年目	H 74	0.1251			3.29	0.41		
43年目	H 75	0.1203			3.29	0.40		
44年目	H 76	0.1157			3.29	0.38		
45年目	H 77	0.1112			3.29	0.37		
46年目	H 78	0.1069			3.29	0.35		
47年目	H 79	0.1028			3.29	0.34		
48年目	H 80	0.0989			3.29	0.33		
49年目	H 81	0.0951	-169.00	-16.07	3.29	0.31		
· -								
合 計			516.00	529.89	164.53	47.76		
	_							
単純事業費計			685.00		164.53			

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

#### 便益の現在価値算定表

箇所名:東関東自動車道水戸線(潮来~鉾田)

		1	-			四川日:水闪水日到千足小川(水八川)水 (井山)												合 計	
	年度		合和の年次		割戻率	是率 走行時間短縮便益(億円)						走行経費減	少便益(億円)			事故減少便益(億円)		(億円)	
	(基準年		関東内陸プロ			+ +-	L THEFT	44 V <del>2</del> 415 (1)	0.51	現在価値	<del></del> -	L Tribelle	44 NT 45 II	@ =1	現在価値		現在価値	便益合計	現在価値
年次 供用開始年次	H21 H 32	乗用車類 0.99798	<u>貨物車類</u> 1.00084	全車 0.99887	(A) 0.6496	乗用車類 21.71	小型貨物 3.19	普通貨物 30.71	① 計 55.61	①×(A) 36.13	乗用車類 2.22	小型貨物 0.19	普通貨物 -0.49	② 計 1.93	(A) × ② 1.25	<u>3</u>	③×(A) 4.06	(①~③) 63.79	割引率4% 41.44
1年目	H 32		1.00084	0. 99886	0.6246	21.71	3.19	30.71	55.60	34.73	2.22	0.19	-0.49	1.93	1.20	6.24		63.79	
2年目	H 34		1.00084	0. 99886	0.6006	21.62	3.20	30.74	55.58	33.38	2.22	0.19	-0.49	1.92	1.15	6.24		63.74	
3年目	H 3	0.99797	1.00084	0. 99886	0.5775	21.58	3.20	30.79	55.57	32.09	2.21	0.19	-0.49	1.91	1.10	6.23	3.60	63.71	36.79
4年目	H 36		1. 00084	0. 99886	0.5553	21.53	3.20	30.81	55.55	30.85	2.21	0.19	-0.49	1.91	1.06	6.22	3.46	63.68	
5年目	H 37	0.99796	1.00084	0. 99886	0.5339	21.49	3.21	30.84	55.54	29.65	2.20	0.19	-0.49	1.90	1.02	6.22	3.32	63.66	33.99
6年目	H 38	0. 99795	1.00084	0. 99886	0.5134	21.45	3.21	30.87	55.52	28.50	2.20	0.19	-0.49	1.90	0.97	6.21	3.19	63.63	32.67
7年目	H 39		1.00084	0. 99886	0.4936	21.40	3.21	30.89	55.51	27.40	2.19	0.19	-0.49	1.89	0.93	6.20		63.60	
8年目	H 40		1.00084	0. 99886	0.4746	21.36	3.21	30.92	55.49	26.34	2.19	0.19	-0.49	1.89	0.90	6.19		63.57	30.17
9年目	H 4	0. 99794	1. 00084	0. 99885	0.4564	21.31	3.22	30.94	55.48	25.32	2.18	0.19	-0.49	1.88	0.86	6.19		63.55	
10年目 11年目	H 42		1. 00039 1. 00039	0. 99344 0. 99340	0.4388 0.4220	21.27 21.06	3.22 3.22	30.97 30.98	55.46 55.27	24.34 23.32	2.18 2.16	0.19 0.19	-0.49 -0.49	1.88 1.86	0.82 0.78	6.18		63.52 63.26	
12年目	H 44		1. 00039	0. 99340	0.4220	20.85	3.22	30.98	55.07	23.32	2.16	0.19	-0.49 -0.49	1.86	0.78	6.10		63.26	25.56
13年目	H 45		1.00039	0. 99331	0.4037	20.65	3.22		54.88	21.41	2.14	0.19	-0.49	1.82	0.73	6.06		62.75	
	H 46		1. 00039	0. 99326	0.3751	20.44	3.23	31.02	54.68	20.51	2.09	0.19	-0.49	1.79	0.67	6.02		62.49	1
15年目	H 4		1. 00039	0. 99322	0.3607	20.23	3.23	31.03	54.49	19.65	2.07	0.19	-0.49	1.77	0.64	5.98		62.24	
16年目	H 48		1. 00039	0. 99317	0.3468	20.02	3.23	31.04	54.29	18.83	2.05	0.19	-0.49	1.75	0.61	5.94		61.98	
	H 49	0. 98951	1.00039	0. 99312	0.3335	19.82	3.23	31.05	54.10	18.04	2.03	0.19	-0.49	1.73	0.58	5.90		61.72	
18年目	H 50		1.00039	0. 99308	0.3207	19.61	3.23	31.07	53.90	17.29	2.01	0.19	-0.49	1.71	0.55	5.86		61.47	
19年目	H 5		1. 00039	0. 99303	0.3083	19.40	3.23	31.08	53.71	16.56	1.99	0.19	-0.49	1.69	0.52	5.82	1.79	61.21	18.87
	H 52		1.00039	0. 99298	0.2965	19.19	3.23	31.09	53.51	15.87	1.97	0.19	-0.49	1.67	0.49	5.77		60.96	
21年目	H 50		1.00039	0. 99293	0.2851 0.2741	18.98	3.23	31.10	53.32	15.20	1.95	0.19 0.19	-0.49	1.64	0.47	5.73		60.70	1
22年目 23年目	H 54		1. 00039 1. 00039	0. 99288 0. 99283	0.2741	18.78 18.57	3.24 3.24	31.12 31.13	53.13 52.93	14.56 13.95	1.92 1.90	0.19	-0.49 -0.49	1.62 1.60	0.44 0.42	5.69 5.65	1.56 1.49	60.44 60.19	
23年日 24年目	H 56		1. 00039	0. 99263	0.2534	18.36	3.24	31.13	52.74	13.36	1.88	0.19	-0.49	1.58	0.42	5.61	1.49	59.93	15.67
25年目	H 57		1. 00039	0. 99272	0.2437	18.15	3.24	31.15	52.74	12.80	1.86	0.19	-0.49	1.56	0.40	5.57	1.36	59.67	14.54
26年目	H 58		1. 00039	0. 99267	0.2343	17.94	3.24	31.16	52.35	12.27	1.84	0.19	-0.49	1.54	0.36	5.53	1.30	59.42	1
27年目	H 59	0. 98828	1.00039	0. 99261	0.2253	17.74	3.24	31.18	52.15	11.75	1.82	0.19	-0.49	1.52	0.34	5.49	1.24	59.16	13.33
28年目	H 60	0. 98814	1.00039	0. 99256	0.2166	17.53	3.24	31.19	51.96	11.25	1.80	0.19	-0.49	1.49	0.32	5.45	1.18	58.90	
29年目	H 6	0.98800	1.00039	0. 99250	0.2083	17.32	3.24	31.20	51.77	10.78	1.78	0.19	-0.49	1.47	0.31	5.41	1.13	58.65	12.22
30年目	H 62	0.98800	1.00039	0. 99250	0.2003	17.11	3.25	31.21	51.57	10.33	1.75	0.19	-0.49	1.45	0.29	5.37	1.08	58.39	
31年目	H 60		1. 00039	0. 99250	0.1926	16.91	3.25	31.22	51.38	9.90	1.73	0.19	-0.49	1.43	0.28	5.33	1.03	58.14	11.20
32年目	H 64	0.0000	1.00039	0. 99250	0.1852 0.1780	16.70 16.50	3.25 3.25	31.24 31.25	51.19 51.00	9.48 9.08	1.71 1.69	0.19 0.19	-0.49 -0.49	1.41 1.39	0.26 0.25	5.29	0.98	57.89 57.64	1
33年目 34年目	H 66	0. 98800 0. 98800	1. 00039 1. 00039	0. 99250 0. 99250	0.1780	16.31	3.25	31.25	50.82	9.08 8.70	1.69	0.19	-0.49 -0.49	1.39	0.23	5.25 5.21	0.93	57.64	
35年目	H 6		1. 00039	0. 99250	0.1712	16.11	3.25	31.27	50.64	8.33	1.65	0.19	-0.49	1.35	0.23	5.17		57.40	
36年目	H 68		1. 00039	0. 99250	0.1583	15.92	3.25	31.29	50.46	7.99	1.63	0.19	-0.49	1.33	0.21	5.13		56.92	1
37年目	H 69	0.0000	1.00039	0. 99250	0.1522	15.73	3.25	31.30	50.28	7.65	1.61	0.19	-0.50	1.31	0.20	5.09	0.78	56.68	8.63
38年目	H 70		1. 00039	0. 99250	0.1463	15.54	3.26	31.31	50.10	7.33	1.59	0.19	-0.50	1.29	0.19	5.06	0.74	56.45	
39年目	H 7	0. 98800	1. 00039	0. 99250	0.1407	15.35	3.26	31.32	49.93	7.03	1.57	0.19	-0.50	1.27	0.18	5.02	0.71	56.22	
40年目	H 72		1. 00039	0. 99250	0.1353	15.17	3.26	31.33	49.76	6.73	1.55	0.19	-0.50	1.25	0.17	4.98	0.67	55.99	7.58
41年目	H 73		1.00039	0. 99250	0.1301	14.98	3.26	31.35	49.59	6.45	1.54	0.19	-0.50	1.23	0.16	4.94		55.77	7.26
42年目	H 74		1. 00039	0. 99250	0.1251	14.80	3.26	31.36	49.42	6.18	1.52	0.19	-0.50	1.21	0.15	4.91	0.61	55.54	6.95
43年目	H 75		1.00039	0. 99250	0.1203	14.63	3.26	31.37	49.26	5.93	1.50	0.19	-0.50	1.20	0.14	4.87	0.59	55.32	6.66
44年目 45年目	H 76		1. 00039 1. 00039	0. 99250 0. 99250	0.1157 0.1112	14.45 14.28	3.26 3.26	31.38 31.40	49.10 48.94	5.68 5.44	1.48 1.46	0.19 0.19	-0.50 -0.50	1.18 1.16	0.14 0.13	4.83		55.11 54.89	6.38
45年日 46年目	H 78		1.00039	0. 99250	0.1112	14.28	3.26	31.40	48.94 48.78	5.44	1.46	0.19	-0.50 -0.50	1.16	0.13	4.80		54.89 54.68	5.85
47年目	<del>п /3</del>		1. 00039	0. 99250	0.1069	13.94	3.27	31.41	48.62	5.00	1.43	0.19	-0.50	1.14	0.12	4.70		54.68	5.60
48年目	H 80		1. 00039	0. 99250	0.1020	13.77	3.27	31.43	48.47	4.79	1.41	0.19	-0.50	1.11	0.12	4.69		54.27	5.37
	H 8		1.00039	0. 99250	0.0951	13.61	3.27	31.44	48.32	4.60	1.39	0.19	-0.50	1.09	0.10	4.65		54.06	5.14
合 計						906.93	161.84		2,625.31	780.30	92.95	9.55	-24.63	77.88	24.67	278.15		2,981.34	